

北大合格者掲示中止

北見工大などの入試も

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、北海道大は、2次試験の前後期日程の合格者発表について学内での受験番号の掲示を中止する。今回はパソコンやスマホから閲覧できる大学の専用サイト(<https://daigaku.jp/nokudai/>)でのみ合格発表を行うとした。

北大によると、2次試験の前期は7日、後期は20日にそれぞれ午前9時から、学内の掲示板に合格者の受験番号を掲載する予定だった。受験者や関係者の感染防止のため中止した。

京・大阪会場)を中止する。センター試験の成績や調査書を総合的に判断して合否を決めるといふ。北海道教育大も同様の措置をとる。

新型コロナウイルスの感染拡大を巡っては、北大や道教育大、小樽商科大、旭川医大などが卒業式を中止し、北大は4月6日の入学式も中止するなど影響が広がっている。

【澤俊太郎】

大学卒業式中止広がる

感染防止「苦渋の決断」

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、道内の大学で卒業式を中止する動きが広がっている。

旭川医大は、25日に予定していた卒業式を中止する。学部と大学院を合わせて約200人が卒業、参加の見込みだったが、吉田晃敏学長は「被害を最小限に抑える上で重要な時期。苦渋の決断だ」としている。

小樽商科大は、17日に予定していた卒業式を中止する。卒業生ら約500人が出席見込みだったが、「学生たちの4月からの新生活へ向け健康・安全を第一に考えた」（同大総務課）。

室蘭工業大は、卒業生と大学院修了生、教職員だけで卒業式を行うとしていた

が、3日に急ぎよ中止を決めた。「感染症が国内や北海道にも拡大している状況を踏まえて決断した」としている。

このほか、3日現在で卒業式を中止したのは、国公立大では、北海道大、北海道教育大、帯広畜産大、北

見工業大、名寄市立大、釧路公立大、公立千歳科学技術大。私立大は、北海学園大、北星学園大、札幌大、藤女子大、北海道科学大、北海商科大、北海道情報大、天徳大、札幌国際大、札幌学院大、北翔大、星槎道都大、北海道文教大。

道大、北海道文教大。

道教大後期試験

センターで判定

北海道教育大は2日、教員養成課程（札幌校、旭川校、釧路校）と国際地域学科（函館校）の後期試験を中止すると発表した。いずれも、大学入試センター試験の得点と調査書を総合して可否を判断する。芸術

・スポーツ文化学科（岩見沢校）は、これに加え、受験生本人が演奏している録画を提出する方法などで判断することを検討している。

旭川医大も

旭川市の旭川医大は3日、12日に予定していた2次試験の後期日程を中止すると発表した。大学入試セ

一方、札幌市立大は大学構内で19日に予定していた卒業式を中止し、インターネットに配信する形で行う予定。「学長が卒業生へのメッセージを読み上げる画像を配信する方向で検討中」（同大総務課）としている。

17大学・短大に

札幌市協力要請

札幌市は3日、市内の17大学・短大に対し、新型コロナウイルスの感染防止に向けた協力を要請した。2日に公表された政府の感染症対策専門

センター試験の成績で可否を判定する。

医学科、看護学科で筆記試験や集団面接などを予定

帯広畜産大が

合格者掲示中止

帯広市の帯広畜産大は2日、新型コロナウイルスの感染を防ぐため、一般入試の合格者を大学の掲示板で

していたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて判断した。3日付で志願者に通知の文書を送った。

公表するのを中止すると発表した。合格者の受験番号は、前期日程が6日午前10時頃、後期日程が20日午後1時頃、インターネットの同大ホームページに掲載する。